

サブスコア

東海学生バスケットボール連盟

勝ちチーム						負けチーム					
中京大学A						岐阜大学					
	名	リバウンド			アシスト		名	リバウンド			アシスト
		OF	DF	TOTAL				OF	DF	TOTAL	
4	岡 慎太郎	1	3	4	4	4	多賀 雄一	2	16	18	2
5	角谷 直樹	0	0	0	0	5	浦上 裕太	1	2	3	0
6	佐守 祥徳	1	5	6	2	6	松岡 勇樹	0	1	1	0
7	浅野 幹英	0	0	0	1	7	小澤 友教	0	2	2	5
8	中尾 郵	0	0	0	0	8	梶本 康次	1	8	9	2
9	船津 準平	2	3	5	3	9	櫻木 寛之			0	
10	永見 隆典	0	0	0	0	10	田口 正敏	0	1	1	0
11	三和 周平	1	4	5	2	11	福井 恵一	1	3	4	0
12	上代 昴太郎	0	2	2	7	12	清水 智仁	0	0	0	0
13	辻岡 敦	1	1	2	0	13	梅田 靖司			0	
14	川岸 永志	0	0	0	0	14	笠間 淳			0	
15	若山 憲之	5	5	10	1	15	柴田 岬			0	
16	坂江 和也	0	0	0	0	16	山本 達也			0	
17	国本 一哉	0	1	1	1	17	八橋 健太			0	
18	徳盛 大輔	0	0	0	0	18				0	
19	近藤 健太	0	1	1	1	19				0	
20	伊藤 聖也	0	0	0	0	20				0	
21	中原 由貴	0	1	1	0	21				0	
チームリバウンド					18	チームリバウンド					13

戦 評

第1Q、序盤岐大は#4多賀の力強いプレーで次々と得点し、勢いに乗る。しかし、中京大A #6佐守の3Pが連続で決まると、一気に逆転、流れを渡さない。

第2Qに入っても、中京大Aの勢いは衰えない。#12上代のアシストから#4岡、#6佐守が次々とシュートを沈めると、中京大Aのリードは一気に20点。岐大は#7小澤のドライブなどで反撃するものの、苦しい展開のまま後半を迎える。

第3Q、お互い一進一退の攻防が続くが、中盤、岐大がややペースを握る。しかしシュートは決まるものの、DF面で中京大Aの攻撃を止められず、決定的なペースを握れない。

第4Qに入ると、またも中京大A #6佐守の3Pが炸裂、点差を一気に広げる。岐大は#4多賀が奮闘するが、開いた点差は縮まることなく、中京大Aが勝利！

サブスコア

東海学生バスケットボール連盟

勝ちチーム						負けチーム					
中京大学A						浜松大学					
	名	リバウンド			アシスト		名	リバウンド			アシスト
		OF	DF	TOTAL				OF	DF	TOTAL	
4	鈴木 歩実	3	6	9	7	4	石垣 奈津江			0	
5	松原 美沙	0	1	1	5	5	兼田 貴世	1	0	1	0
6	中尾 安希	0	2	2	1	6	稲葉 美希			0	
7	坂東 香奈	1	3	4	2	7	村木 秀美			0	
8	市川 絵奈	7	9	16	0	8	伊熊 高嶺	1	7	8	2
9	武智 静香	0	0	0	0	9	北原 静			0	
10	稲垣 有香	8	5	13	0	10	李 暁緒	1	3	4	0
11	服部 里奈	1	3	4	5	11	渥美 まり恵	1	1	2	0
12	中野 夏海	1	2	3	0	12	山本 敦美			0	
13	浅井 朋香	0	2	2	0	13	土屋 仁美			0	
14	各務 名央	0	0	0	0	14	管谷 友里	1	2	3	3
15	大西 由貴	0	1	1	0	15	渥美 茉由	1	3	4	5
16	神品 那奈	0	0	0	0	16	秋房 唯	1	0	1	2
				0		17	長嶋 絵里香			0	
				0		18	松下 文香	2	5	7	2
				0		19	恩田 恵里奈	1	0	1	0
				0		20	蒔田 愛美			0	
				0		21	荻田 奈々美			0	
チームリバウンド				6		チームリバウンド				4	

戦 評

第1Q、立ち上がりは両チームとも均衡した試合となる。しかし中京大Aの#10稲垣が高さを生かしてゴール下で得点し、点差を広げる。

第2Q、浜大は#18松下が鋭いドライブインで魅せる。一方中京大Aは#8市川がリバウンドで活躍し、攻撃のチャンスを増やす。さらに中京大Aの激しいプレッシャーをかけるディフェンスが浜大のミス进行、じわりじわりと点差を広げ、15点リードで前半を終えた。

後半、浜大は#10李の高さを生かしてリズム良く得点するが、中京大Aの安定した得点能力と高いリバウンド力の前に流れを掴む事が出来ない。

第4Q、浜大は#18松下の針の穴を通すようなパスが光るが、中京大Aの#10稲垣がオフェンスリバウンドを多く取り、攻撃のチャンスを見逃さない。浜大の#8伊熊は個人技などで得点するが点差は縮まらない。ラスト2分、浜大はプレスをかけ、点差を縮めるが追いつかず、中京勝利となった。

サブスコア

東海学生バスケットボール連盟

勝ちチーム						負けチーム					
浜松大学A						愛知学泉大学					
	名	リバウンド			アシスト		名	リバウンド			アシスト
		OF	DF	TOTAL				OF	DF	TOTAL	
4	望月 祥平			0		23	加藤 正路	0	3	3	10
1	大石 慎之介	0	2	2	3	0	溝口 秀人	0	7	7	2
3	胡 同奎			0		1	河合 賢治			0	
5	宮崎 亮嘉	1	16	17	1	2	植地 亮太			0	
6	青沼 充	0	2	2	0	3	倉田 陽介			0	
7	Mamadou Dieye	3	10	13	4	4	草野 貴紀			0	
8	中村 仁			0		5	福田 太郎			0	
9	立松 祐一	0	0	0	0	21	武山 圭輔	0	2	2	0
10	森 裕輔	0	0	0	0	72	吉原 立智	0	0	0	0
11	角畑 恭平			0		11	小林 孝誠	0	6	6	0
13	小林 光			0		13	延与 浩志			0	
14	今宮 翔太			0		25	山下 智			0	
15	永手 ワシントン			0		32	柿本 直樹	2	1	3	0
16	小玉 慶二郎			0		33	楯 昌宗			0	
23	曹 英			0		45	小林 武寛			0	
27	武藤 大海			0		51	伊原 栄輔	0	2	2	1
33	羽柴 勇佑	2	2	4	2	57	藤田 大貴	0	2	2	2
52	杉山 大吾	0	1	1	1	90	徳村 洋和	0	0	0	0
チームリバウンド					7	チームリバウンド					6

戦評

ついに始まった注目の一戦。

第1Q序盤は互いにノーゴールの時間帯が続くが、学泉大#11小林、浜大A#7Mamadouの両者が中心となり、得点を重ねていく。お互い一步も引くことなく、1点差で学泉大がリードする。

第2Qに入ると、浜大Aは高さを生かしたプレーから逆転し、次第に点差を広げていく。それとは対照的に学泉大は#32柿本、#0溝口の3Pなどで応戦、簡単に流れを渡すことなく勝負は後半へ。

第3Qに入っても学泉大の3P攻勢は止まらない。#23加藤のアシストから#57藤田が3Pを次々と沈めていく。ここで追いつきたいところだが、浜大A#5宮崎が攻守に渡って学泉大の前に立ちはだかり、逆転を許さない。

第4Q、何とか逆転したい学泉大は#11小林の活躍により一時同点に追いつくものの、どうしても逆転まで届かない。終盤ファウルゲームも実ることはなく、浜大Aが2年連続2回目の優勝を決めた。

サブスコア

東海学生バスケットボール連盟

勝ちチーム						負けチーム					
愛知学泉大学						桜花学園大学					
	名 前	リバウンド			アシスト		名 前	リバウンド			アシスト
		OF	DF	TOTAL				OF	DF	TOTAL	
4	本山 娃由子	7	1	8	2	4	水木 佳恵	0	1	1	2
5	野口 祥子	2	8	10	4	5	小松 さやか	3	8	11	4
6	横山 景子	0	1	1	0	6	野中 美里			0	
7	刑部 珠美	0	0	0	0	7	福井 麗	1	6	7	0
8	杉山 りえ	3	7	10	0	8	安井 彩	4	2	6	5
9	中尾 綾	2	2	4	3	9	古澤 奈津子	3	1	4	1
10	杵山 みのり			0		10	西尾 木の实	0	0	0	0
11	杉山 保奈美	0	0	0	4	11	川畑 名美子	0	1	1	0
12	山本 優	0	2	2	2	12	多田 真菜海			0	
13	小笠原 ひかる	2	4	6	4	13	川崎 旭美			0	
14	泉原 佳世子	0	0	0	0	14	萩森 友紀	3	2	5	0
15	山中 美佳			0		15	柏原 礼			0	
16	高田 和果			0		16	堀川 春菜	0	1	1	0
17	田中 静香			0		17	山川 奈々			0	
18	高橋 咲			0		18	西尾 みなみ			0	
19	杉山 沙弥香			0		19	大矢 真由			0	
				0		20	蒲原 陽子			0	
				0		21	櫻井 あゆ美			0	
チームリバウンド					2	チームリバウンド					8

戦 評

第1Q、決勝戦らしく白熱した試合となる。学泉は桜花に対しオールコートであたる。#4水木に対してはゴール下では3人ではさんで自由に動かせない。オフェンス面では#4本山の飛込みからのゴール下で得点し、桜花を突き放す。しかし桜花も#14萩森の3Pなどでくraitつき、11点差で1ピリオドを終えた。

第2Q、どちらのチームも一歩も譲らない。しかし桜花が学泉のディフェンスをかいくりじわじわと点差をつめる。だが学泉のディフェンスは激しくなる一方で、桜花に逆転を許さない。桜花は#7福井が3Pを連発し、決める。点差は縮まったものの、それからは両チームとも硬直状態となり、7点差で折り返し地点を迎える。

第3Q、桜花が勢いに乗る。#5小松のオフェンスリバウンドを軸にじわじわと点差を縮める。その後学泉のディフェンスの前に7点差にまで戻されるが、再び#5小松のミドルなどで2点差に、しかし直後#5野口のゴール下などで8点差に。まさに一瞬も目が離せない展開となった。

最終クォーター、学泉がスタート1分で#8杉山のセンタープレーで波に乗る。一方桜花はシュートが入らず、苦しい展開となる。更に#5小松が怪我で退場。窮地に追い込まれる。その後#9古澤が3Pのパスカンを決めるなど追い上げムードだったが、点差を縮めきれず学泉大の優勝が決定した！！